

平成24年度 定時評議員会 議事録

公益財団法人山形県埋蔵文化財センター

招集年月日 平成24年5月17日(木)  
開催年月日 平成24年5月31日(木)  
開催場所 私学会館 中会議室(山形市松波)  
評議員総数 7名  
出席評議員(5名) 長澤正機  
木村俊夫  
鈴木啓司  
小野忍  
角屋由美子  
欠席評議員(2名) 多田公也  
渡邊正弘  
出席理事(2名) 理事長 相馬周一郎  
専務理事 柏倉俊夫  
出席監事(1名) 柳野哲郎

午前10時 開会

司会 須賀井総務課長補佐

1 開 会

2 挨拶(相馬理事長)

3 議長選出

○司会が評議員会運営規則第7条の規定により、評議員会の議長は出席した評議員の互選により選出する旨を説明し、評議員の互選により、鈴木評議員を選出した。

4 報 告

○定足数確認(黒坂整理課長)

評議員7名中5名出席につき定款第18条第1項の規定により当評議員会は成立。

○議事録への記名・押印について(議長)

定款第19条第2項の規定により、出席した評議員及び理事が記名・押印する。

5 議 事

[議 案]

- (1) 第1号議案 平成23年度事業報告について
- (2) 第2号議案 平成23年度収支決算について
- (3) 第3号議案 評議員・役員の選任について

(鈴木議長)

第1号議案と第2号議案は関連する議案ですので一括議題に供したいと存じます。

それでは第1号議案、第2号議案について専務理事から議案の説明を願います。

(柏倉専務理事)

第1号議案及び第2号議案について説明

(議長)

監事の方から監査の結果について御報告をお願いします。

(柳野監事)

平成24年5月14日の監査の結果、平成23年度決算及び事業については、事業の目的に沿って適正に運営及び処理されていると認めます。

(鈴木議長)

それでは第1号議案及び第2号議案につきまして御審議をお願いします。

(木村評議員)

昨年発生した東日本大震災は、事業の実施にあたって影響はなかったですか。

(柏倉専務理事が回答者に小笠原事務局長を指名)

(小笠原事務局長)

事業の開始にあたり、現場事務所や重機等の賃借物件の品薄がありましたが、結果的には影響はありませんでした。

(鈴木議長)

短期借入金の借入期間、利率、貸付形態について教えてください。

(柏倉専務理事が回答者に高桑総務係長を指名)

(高桑総務係長)

荘内銀行から3月7日借入で7月3日返済、利率0.75%、貸付形態は信用貸しで銀行の審査を受けたうえで借り入れています。

(長澤評議員)

7ページの収支決算書に対する注記で、前期末残高と当期末残高は、当期が23年度、前期が22年度という解釈でよろしいですか。

(柏倉専務理事)

はい。

(長澤評議員)

以前は残高を0にすることに努力されていたはずですが、ここ3年ほど残高が毎年増えているのは何が原因なのか教えてください。

(鈴木議長)

その件については、先ほど専務理事から、3月31日が土曜日だったことで支払関係はその前日に設定したこと、返済については4月にまわったことで増減があるという説明を受けていますが、他にございますか。

(柏倉専務理事)

現金預金が当期末残高で増えているのは、先ほど申し上げた3月31日が土曜日となり、4月2日に履行されたということで、前期末残高と大体同じ額になります。未収金については、3月31日締めですが、今回は国からの収入が4月18日に1億4千万円なされていますので、本来ならば2千万円だけ残っているのでこれも減っております。未払金が減っているのは事務局の努力の結果であります。預り金に関しても同じく、3月31日に銀行決済できなかったために滞留したものです。

(鈴木議長)

その他、御発言はありますか。

ないようなので第1号議案、第2号議案についてお諮りいたします。両議案につきましては定款第18条第1項の規定により、出席評議員の過半数の決議を必要としておりますので、賛成の方は挙手願います。

議長を除き出席評議員4名全員挙手

(鈴木議長)

挙手過半数と認めます。よって第1号議案及び第2号議案は原案のとおり決しました。

次に、第3号議案について専務理事から議案の説明を願います。

(柏倉専務理事)

去る5月16日に開催した第1回理事会において、評議員及び役員候補者の選任がありました。選任いただいた方々は第3号議案のとおりであります。配布資料「評議員候補者」により、お一人ごと順に御説明いたしますので、御審議をよろしくお願います。

最初に鈴木恒雄候補者について説明いたします。

配布資料読み上げ

(議長)

それでは、評議員の選任につきまして、定款第11条第1項の規定により、評議員会において行うこととなっておりますので、候補者お一人ごとにお諮りいたします。ただいま説明がありました鈴木恒雄氏について、評議員として選任することに御異議ございませんか。

異議なしの声

(議長)

異議なしと認めます。鈴木恒雄氏については、原案のとおり選任されました。次に須藤義幸候補者について説明願います。

(柏倉専務理事)  
配布資料読み上げ

(議 長)  
ただいま説明がありました須藤義幸氏について、評議員として選任することに御異議ございませんか。

異議なしの声

(議 長)  
異議なしと認めます。須藤義幸氏については、原案のとおり選任されました。確認ですが、このたび公益財団となった訳ですから、候補者が県職員の場合は、県からの許可は既に得ているということによろしいですね。

(柏倉専務理事)  
県の手続きとして許可を得たうえで進めております。

(議 長)  
わかりました。次に井上和則候補者について説明願います。

(柏倉専務理事)  
配布資料読み上げ

(議 長)  
ただいま説明がありました井上和則氏について、評議員として選任することに御異議ございませんか。

異議なしの声

(議 長)  
異議なしと認めます。井上和則氏については、原案のとおり選任されました。続きまして役員候補者について説明願います。最初に三浦秋夫候補者について説明をお願いしますが、三浦さん退席をお願いします。

(柏倉専務理事)  
配布資料読み上げ

(議 長)  
理事及び監事の選任に際しては、定款第18条第3項の規定により、評議員会において行うこととなっておりますので、これも候補者お一人ごとにお諮りいたします。ただいま説明がありました三浦秋夫氏について、理事として選任することに御異議ございませんか。

異議なしの声

(議 長)

異議なしと認めます。三浦秋夫氏については、原案のとおり選任されました。

(議 長)

次に、松田洋一候補者について説明願います。

(柏倉専務理事)

配布資料読み上げ

(議 長)

ただいま説明がありました松田洋一氏について、理事として選任することに御異議ございませんか。

異議なしの声

(議 長)

異議なしと認めます。松田洋一氏については、原案のとおり選任されました。  
次に、小関正弘候補者について説明願います。

(柏倉専務理事)

配布資料読み上げ

(議 長)

ただいま説明がありました小関正弘氏について、理事として選任することに御異議ございませんか。

異議なしの声

(議 長)

異議なしと認めます。小関正弘氏については、原案のとおり選任されました。  
次に、駒林雅彦候補者について説明願います。

(柏倉専務理事)

配布資料読み上げ

(議 長)

ただいま説明がありました駒林雅彦氏について、監事として選任することに御異議ございませんか。

異議なしの声

(議 長)

異議なしと認めます。駒林雅彦氏については、原案のとおり選任されました。  
議案の審議はこれにて終了いたします。御協力誠にありがとうございました。

その他といたしまして、評議員の皆さんから何かございませんか。

(長澤評議員)

先ほどの木村評議員の御質問の回答では、昨年度の震災に関する影響は結果的に少なかつたということですが、前回の評議員会で、今年度もプレハブや重機の手配に苦勞することが考えられるので早めに手を打った方がよいのではと申し上げました。今年度も始まっていますが、そうしたリース等の問題があればお聞かせください。

(柏倉専務理事)

おかげ様で、長澤評議員の御指摘のとおり早めの対応をさせていただいたため、今年度は平成23年度よりも順調に進んでおります。ありがとうございます。

(小野評議員)

作業員の雇用状況について、前回の評議員会で質問させていただいたのですが、今回きれいな資料を出していただきありがとうございます。作業員を雇用するのは上山で仕事をすることもあることであって、雇用する範囲は上山市を中心としたエリアが主なのでしょうか。もう一点は、雇用が一事業所200名を超えるというのは、相当な規模だと思います。これは山形県内でも優良企業にあたると思われるのですが、県内の雇用状況を改善するのに大きな貢献をしているのがセンターのひとつの大きな役割ではないのかなとの感じを受けた次第です。そうしたことからこの資料を出していただきましてありがとうございます。

(柏倉専務理事)

第1点目は整理作業員のお話だと思いますが、平成24年度は27名の整理作業員がおりますが、8割が山形市、2割が上山市となっており、センターの場所が上山市と山形市の境とするところで、山形市から通勤するにも便利の良いところですから、そうしたことから山形市の比重が高くなっております。上山市からも2割程度の方を採用していますが、地元でセンターがあることによって税金を上山市に納付していることから大変ありがたく思われている実態がございます。発掘作業員については、発掘する市町村の住民を主体として採用するのですが、人数的に足りない部分については、近隣の市町村から採用させていただいております。雇用はハローワークを通してやっておりますが、これまでと違って最近では20代、30代の若手の方が多くなっております。今後はセンターとして雇用経済面の効果も打ち出し、一層の存在感を出していくべきではないかと思っておりますのでよろしくご指導いただきたいと思っております。

(議長)

決算書がこの評議員会にて確定しますが、このたびの決算等重要な情報については、定款第37条に公告の方法という規定がありますので、決算の内容をどういう形で公告なさるのか伺っておきたいと思っております。

(柏倉専務理事が回答者に小笠原事務局長を指名)

(小笠原事務局長)

公告の方法には掲示板等が考えられますが、具体的には、現在事務所移転等の問題

もありまして、方法を検討中であります。すぐできる方法としましては、玄関がガラスドアですので、そこに貼らせていただく方向で調整中でございます。いずれにしても多くの方の目に付くところに掲示させていただきます。

(議長)

他になれば、以上をもちまして、本日の評議員会を閉会いたします。

以上、審議等すべて終了し、午前11時、会議を終了した。

## 5 閉会

定款第19条第1項の規定によりこの議事録を作成し、定款第19条第2項の規定により出席評議員及び出席理事が記名押印する。

平成24年5月31日


評議員 鈴木啓司 

評議員 長澤正機 

評議員 山野 忍 

評議員 水村俊夫 

評議員 角屋由美子 

理事長 相馬周一郎 

専務理事 柏倉俊夫 

議事録作成者

公益財団法人山形県埋蔵文化財センター事務局 整理課長 黒坂雅人